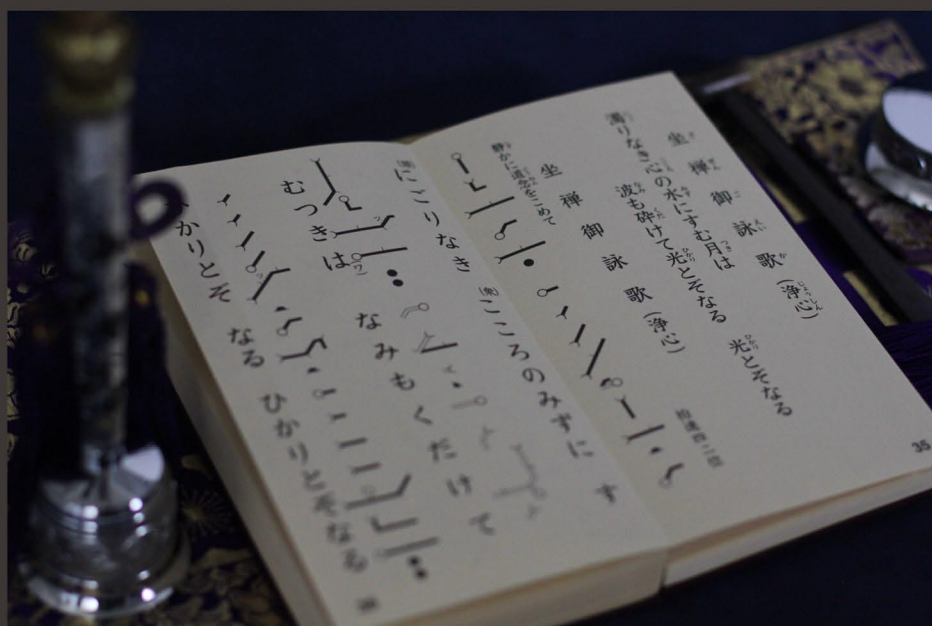


梅 花流詠讃歌による仏教讃歌

禅僧が奏でる

清浄の響き



平成 30 年 6 月 7 日 木 17 時 30 分 ~ 19 時

※会場準備のため 15 時 ~ 17 時の間、一時博物館を閉館いたします。(開場：17 時)

開催場所：駒澤大学禅文化歴史博物館 入場：無料

協力：梅花流特派師範有志会 定員：先着 50 名

お問い合わせ先：禅文化歴史博物館 (TEL 03-3418-9613)

※会場の都合により立ち見になります。途中入場、途中退場は原則として出来ません(途中 10 分程度の休憩あり)。なお、写真撮影はご遠慮下さい。坐禅から始まる音楽法要です。静謐な空間の演出にご協力をお願い致します。

式次第

開会の辞（17時30分予定）

第一部 三宝讃歎（約40分）

釈尊が悟りを開かれたときから始まる
仏教の創生と、三宝帰依をテーマとします。

奉詠題目

〈坐禅御詠歌（浄心）〉
〈大聖釈迦如来成道御詠歌（明星）〉
〈花供養御詠歌（供華）〉
〈同行御詠歌（道交）〉

三帰依文

梵讃 〈三宝帰依の歌〉
漢讃 〈洒水文・散華偈・三帰依文〉
浄道場・散華・声明・礼拝
和讃 〈三宝讃歌〉二部合唱

途中休憩（10～15分）

第二部 永平開創（約40分）

道元禅師の半生（日宋～帰朝～永平寺開創）
を詠讃歌と声明でたどります。

奉詠題目

〈高祖承陽大師道元禅師修行御和讃〉
〈観世音菩薩第二番御詠歌（浄光）〉
〈高祖道元禅師学道御詠歌（慕古）〉
〈七仏宝号〉声明と繞行
〈大聖釈迦牟尼如来御詠歌（紫雲）〉
〈大本山永平寺第一番御詠歌（溪声）〉
〈誓願御和讃〉

閉会の辞（19時予定）

*なお当日、奉詠題目・構成が変更される場合があります。

演者並びに協力者（敬称等略）

梅花流特派師範有志会

鬼頭広安（宗保院） 水島博恭（珠泉院） 片岡修一（岩泉寺）
山崎隆宏（静簡院） 牧野義真（宗源寺） 渡邊清徳（高德寺）
野口謙治（泉福寺） 小嶋弘道（泉福寺） 松井量孝（新井寺）

佐藤俊晃（龍泉寺）【代表幹事 導師並びに構成・演出】